

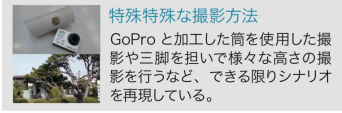


制作したムービー

Pre pilot film / Pilot Film

「angle」 様々な視点で西部地区を見る

制作期間 およそ2週間



特殊特殊な撮影方法
GoPro と加工した筒を使用した撮影や三脚を担いで様々な高さの撮影を行うなど、できる限りシナリオを再現している。

普段見ることのない猫や鳥視点での西部地区を景観を織り交ぜながら楽しむことができる作品である。



「リメイク angle」 人間以外の視点から西部地区を見る



わかり易さの追求

気づくと素敵な景観

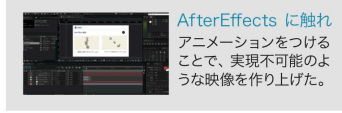
モンターージュ理論を用いた一人称視点の変更
「Angle」では、視点の移り変わりがわかりにくいという問題があったため、今回は視点の切り替えのシーンは対象物の移動のカットを前後に挟んだ。

画面を横に分割にして2画面表示にしたことで二つの視点が存在することを表している。
前回の教訓を生かし、伝統的建造物等の西部地区の魅力も写せるような絵コンテを目指した。

制作期間 撮影：4日間 編集：2～3週間ほど

「坂」 坂の歴史をたどる

制作期間 およそ1ヶ月間



AfterEffects に触れ
アニメーションをつけることで、実現不可能のような映像を作り上げた。

短編動画をまとめたオムニバス形式。本を開くとそこには西部地区の坂を舞台とした写真が動き出す。



「リメイク 坂」 坂歩き体験



坂そのものを見て欲しい!

前作の「坂」では坂の歴史を紹介したので、今回は坂そのものを見せていきたいと思い制作した。

タイムラプスに挑戦

坂を歩き、頂上からの景色をタイムラプスで撮影した映像作品。新しい試みであるタイムラプスに注目してほしい。
体力勝負の撮影
坂19本、計15km歩いた。編集にも時間がかかったが、坂の名前と位置関係を覚えるなど西部地区の地形に詳しくなった。

制作期間 およそ1ヶ月間

「angle メイキング」



「Angle」ができるまで

「Angle」制作時の私たちの様子を映像化した。映像制作の裏側を見ることができる作品。

制作期間 およそ2週間



撮影時の試行錯誤を映像化
「Angle」は普段の視界とは違ったカメラアングルで撮影を行った。床に寝転びながらの撮影のような、一見不審な撮影風景だったことを知ることができる。

「SORACAM 変遷」



自分たちの変化を映像化
プロジェクト発足から魅力の映像化成功まで、活動を通して私たちがどう変わったかを映像化した作品。

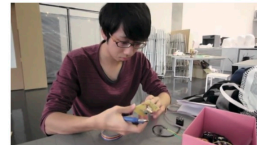
制作期間 およそ1ヶ月間



当時の感情をリアルに再現
所々に当時の映像を使うことでリアリティを出している。先生に出演依頼を行うことで、映像に対するリアルな評価を再現することができた。

メンバー全員が役者
メンバー全員が出演する初の映像制作となった。全員での合唱からは抜群のチームワークが伺える。

「私たちのPV」



音楽と共にメンバー紹介
このプロジェクトはどんなメンバーで活動を行ったのかを表した動画。

制作期間 およそ3週間



個性を生かした映像
それぞれのメンバーが作った曲を使って、メンバー紹介をメインにしたPVを制作した。

音楽に合わせた映像制作
音楽に合わせて動画を編集するのは初めてだったので、楽しかったです。動画の切り替えに工夫をすることで、次の動画への切り替えがわかりやすくなることができました。

映像以外の制作物

Pre pilot film / Pilot Film

ロゴアニメーション



9角形を用い、メンバー9人の映像制作プロジェクトを表現している。



モチーフ

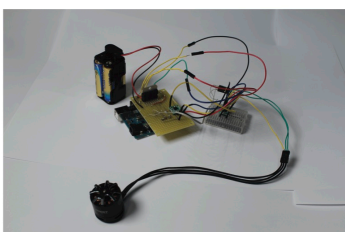
カメラの絞りで、絞り値が高くなると被写界深度が深くなるという特性から世界を広く見るという意味も込めている。



カラー

空や海の青をイメージし、作品に深みが増すという願いをグラデーションで表現している。

スタビライザー



映像を撮影するときの手ぶれを、センサーとモーターを使って軽減する装置です。

制作目的

より良い映像を撮影する為に、ツールから自作しています。

現状

Arduinoから矩形波でブラシレスモータを制御し、なめらかな動きができるようにしています。残念ながら、モーターの動作が安定せず、現在実用段階に至っていません。

Web

Web site

「soracame」

Web 版



コンセプト

映像制作プロジェクト

ターゲット

未来大学の関係者、西部地区の関係者

Web制作の目的

自分たちの活動や映像を社会に向けて発信するため。

「函館を魅る」

Web 版



コンセプト

魅力をWebで最大限伝える

ターゲット

函館市外の観光客

Web制作の目的

西部地区が魅力を映像で伝え、西部地区に行ってみようと思ってもらう。